



### 第35回東海ブロック会柔道大会/第13回柔整師杯東海少年柔道選手権大会/第6回東海少年柔道形競技会

7月31日(日)午前10時30分から午後3時50分まで三重県営サンアリーナにて第6回東海少年柔道形競技会・第13回柔整師杯東海少年柔道選手権大会・第35回日整東海ブロック会柔道大会が開催された。

## 少年形・会員大会 連覇ならず

今回の形競技会は、全国的に「形」を重視する流れになっていることや観客数向上の観点から、少年柔道選手権大会の前に繰り上げて開始され、岐阜・静岡・愛知・三重の順に第2会場のみを使って1組ごとに行われた。愛知は3番目に登場。森 正仁監督(半田)率いる牧園羽菜[取]・石原梗雅[受]チーム(ともに小学5年)は、惜しくも準優勝に終わった。森監督は「いつものキレがなくタイミングが合っていない。これでは通用しない」と、10月9日に出場する日整少年柔道形競技会を視野に入れ厳しく振り返った。



優勝 岐阜 準優勝 愛知 第3位 三重 第4位 静岡

11時25分からの東海少年柔道選手権大会では、同日日本武道館で開催された全日本少年少女武道(柔道)錬成大会に上位選手が参加したため、各県で繰り上がり出場や欠場が多くみられる異例の状況下で開催された。東海4県の小学4年から6年の男女合わせて93名が、学年別・男女別のトーナメント戦の戦いに臨んだ。愛知県からは、4名欠場の20名が羽田野 剛監督(豊橋)のもと参加。熱い戦いの結果、本県は4年男子、5年男子、6年女子の、6部門中3部門で優勝。特に4年男子は、優勝から3位までを独占した。4年男子の小倉未来翔選手は「何も思いつかないほどうれしい」、5年男子の富田選手は「二連覇できてうれしい」、6年女子の今井選手は「応援してくれた方のおかげで優勝でき感謝しています」とそれぞれに優勝の感想を述べた。

- 4年男子 優勝 小倉未来翔(愛西)
- 準優勝 森田一品(小牧)
- 第3位 中嶋和楽(東海)
- 嶋田圭吾(羽田野)
- 4年女子 第3位 永田りん子(扶桑)
- 市東瑠蘭(六郷)
- 5年男子 優勝 富田猛瑠(東海)
- 6年男子 準優勝 福田 宏(扶桑)
- 6年女子 優勝 今井七海(川原)



午後2時から東海ブロック会柔道大会が行われた。前回優勝した愛知県チームは、監督・春日井和幸、大将・石田雅明(七段)、副将・竹上 勝(六段)、中堅・笹木原久貴(二段)、次鋒・浅井友哉(参段)、先鋒・岡崎高章(参段)で臨み、連覇を懸け他3県と団体リーグ戦を戦った。



1戦目は三重に、2戦目は静岡に勝利した愛知は、ともに2勝どうしで岐阜と対戦した。副将戦が終わった時点で1-2となり、引分でも負けが決まる背水の陣で臨んだ大将戦。リスクを冒して攻めた石田選手が、小外刈でまさかの35年ぶりの一本負けを喫した。結果、岐阜に1-3で敗退し、愛知は無念の準優勝に終わった。

優勝 岐阜 準優勝 愛知 第3位 静岡 第4位 三重



## マスターズハンドボール大会 救護・ケア

第24回全日本マスターズハンドボール大会 in とよはしが、8月19日(金)から21日(日)まで、豊橋と蒲郡の5会場で開催されました。愛知県柔道整復師会員と勤務柔整師延べ40名は、20日と21日の2日間、メイン会場の豊橋市総合体育館と蒲郡市民体育センター・蒲郡大塚中学校体育館の3会場で救護活動に参加しました。

北海道から沖縄まで男女88チーム約1,000名の選手が交流型と順位決定型に分かれて競技し、動きの激しい順位決定型の選手の負傷が特に多くみられました。

結果アキレス腱断裂3名、指関節脱臼1名、ほか大腿部・膝関節・下腿部等の新鮮外傷のアイシング・固定処置やケガ予防のテーピングなど、計155名の利用がありました。

前年ケガの処置を受けた選手から、「ありがとうございます。今年もやれました!」と感謝の言葉を頂くなど、うれしいサプライズもありました。

なお今回は、豊橋支部会員で救護・トレーナーをしている14名にも協力してもらい、会員同士の繋がりも深まり有意義なものとなりました。2日間にわたる長時間の活動、本当にお疲れ様でした。

(事業部 井上哲三)

## 熊本地震募金、さらに55,000円余集まる

6月30日に中日新聞社会事業団へ持参した会員施術所での熊本地震募金は、7月以降も本会へ届けられ、さらに55,833円が集まった。

中日新聞での募金はすでに終了しているため、8月4日(木)、小林事業部長が日本赤十字社愛知県支部を訪れ全額を寄託した。

これで中日新聞分と合わせて募金総額は1,367,833円となった。

## 防災訓練練習会開催

8月22日(月)愛整会館に於いて、各地で行われる防災訓練の練習会を行った。今年度は8月28日(日)に愛知県・岡崎市総合防災訓練と尾張旭市防災訓練、9月4日(日)に守山区、南区、天白区の名古屋市民総ぐるみ防災訓練に参加する。

各開催地を担当する支部より19名が参加し、訓練項目、手順、必要な資材などについて検討を行い、訓練内容を実践し手順を確認した。



我々が担当するのは、避難所に於ける応急処置講習が多いが、今回初参加の尾張旭市の訓練は市側からの要望により、避難所におけるエコノミークラス症候群の予防についてレクチャーする。

これらの活動を通して我が会をアピールできるよう頑張ることを誓い準備会を閉会した。

(事業部 河合一弘)

## 愛知県赤十字 無線通信訓練 (8/21)



本会災害無線連絡会から、小林弘治・田島正博・竹内 康・平岩一郎・浅野壽康の5会員が参加。会館駐車場に仮設のアンテナと無線機を設置、発電機を使用して交信した。

※選挙管理委員に変更がありました。

- |         |      |       |       |      |      |      |
|---------|------|-------|-------|------|------|------|
| 選挙管理委員会 | 浅野壽康 | 山本カヨ子 | 丸谷康男  | 蜂屋隆行 | 平岩一郎 | 笠巻貴史 |
|         | 河内 保 | 三浦英樹  | 作田新之助 | 掛田雅祐 |      |      |